

BECC JAPAN 2023 ポスターセッション 発表要綱

BECC JAPAN 2023 事務局

2023年7月27日

この度は BECC JAPAN 2023 の発表にご応募いただきまして誠にありがとうございます。

この要綱ではポスターセッションでご発表される皆様に、発表に際しご準備いただく内容及びご確認いただきたい事項を記載しておりますので、必ず一読いただきますようお願いいたします。

ポスターセッションについて

BECC JAPAN 2023 では、一般応募いただいた研究・アイデア発表についてはすべて「ポスター発表」形式での発表となります。発表者の皆様には事前に発表内容をまとめたポスター資料を作成いただき、本会議当日にポスターの設置と各自に割り当てられた時間帯においてポスター前での発表をお願いいたします。

(重要) 参加者登録について

発表者の皆様には別途、参加者登録と参加料金のお支払いが必要です（参加費を免除されている方を除く）。以下の URL よりお手続きをお願いいたします。

<https://beccjapan2023.peatix.com/>

重要日程

- ・ 6月30日（金）審査結果送付
- ・ 7月21日（金）アブストラクト修正締め切り（※修正がない場合は任意）
- ・ 8月21日（月）事前資料提出（任意）締め切り
- ・ 8月23日（水）事前資料公開（予定）
- ・ **8月30日（水）BECC JAPAN 当日（ポスター発表）**

ポスター仕様について

発表1件につき、以下の大きさのパネルをご用意いたします。パネルに収まる大きさでご作成ください。

パネルサイズ：タテ 1,800mm × ヨコ 1,200mm

セッションの割り当て

後掲「ポスターセッション 発表一覧」を参照のうえ、ご自身の発表時間等をご確認ください。

※発表番号は応募時の受付番号とは異なりますので、お間違えの無いようにご確認ください。

事前公開資料（任意提出）について

本会議当日前に、参加者限定公開で、発表資料を BECC JAPAN の web サイトに掲載いたします。参加者が当日どの発表を聞きに行くのかを検討する際に参考となる情報となりますので、ご提出いただくことを推奨します。

- ・事前資料提出締め切り：8月21日（月）
- ・事前資料公開（予定）：8月23日（水）
- ・提出先：info@seeb.jp（気候変動・省エネルギー行動会議事務局）
ファイル形式は PDF でご作成ください。

発表当日について

① ポスターの掲示

発表者の皆様は当日の発表時間の10分前までに受付のうえ、指定のパネルにポスターを掲出してください。

発表場所：早稲田大学 西早稲田キャンパス 63号館 1F 情報ギャラリー（後掲の会場図参照）
ポスター掲出受付時間：**9:00～11:00（発表番号が1-1～1-16の方）**
9:00～15:10（発表番号が2-1～2-15の方。※11:10～12:10は作業不可）

掲出用の資材として PUSH ピンを事務局でご用意いたします。
マグネット・テープを使用することはできません。

② 発表時間について

発表番号により発表時間が異なります。後掲「ポスターセッション 発表一覧」をご確認ください。
発表時間：11:10～12:10（発表番号1-1～1-16） 又は 15:20～16:20（発表番号2-1～2-15）

③ ポスターの撤収について

掲出したポスターは発表終了後、必ずご自身でお持ち帰りください。撤去されないポスターについては、後日こちらで処分いたします。

撤収時間：16:20～17:50

発表資料の公表（任意）について

本会議終了後、当日発表資料を参加者限定で公開します。また、本会議終了後から半年後を目途に一般公開いたします。公表用資料のご提供については、本会議終了後にご案内いたします。

ポスター発表に関するお問い合わせ先

気候変動・省エネルギー行動会議(BECC JAPAN)事務局（株式会社 住環境計画研究所 内）
担当：森、小林
mail：info@seeb.jp

ポスターセッション 発表一覧

ポスターセッション① (16件)

8月30日(水) 11:10~12:10 早稲田大学 西早稲田キャンパス 63号館 1F情報ホール

発表 番号	受付 番号	発表者氏名	発表者所属・役職	発表タイトル
1-1	2	笹岡恵梨	東京ガス 都市生活研究所 研究員	「環境意識が高い若者」の特徴分析
1-2	3	松岡佑磨	芝浦工業大学大学院理工学研究科	集合住宅における電力負荷平準化に関する研究
1-3	19	杉山弦太	早稲田大学大学院 創造理工学研究科 学生	家庭用空調ビッグデータを活用した地域別利用実態の解明
1-4	24	平山翔	住環境計画研究所 副主席研究員	広報誌を通じた暖房の省エネ行動促進実証
1-5	23	小林翼	住環境計画研究所 研究員	高効率エアコン導入を促すメッセージの検証
1-6	27	斉藤瑠加	早稲田大学大学院創造理工学研究科	気象災害時に避難行動を促す文章表現に関する研究
1-7	7	西尾健一郎	電力中央研究所 社会経済研究所 上席研究員	家庭用給湯分野のCO2排出削減に向けた課題
1-8	22	高橋徹	東京都市大学大学院環境情報学研究科 博士後期課程	異なる断熱仕様の団地の温熱環境評価
1-9	6	久米村秀明	東京ガス 主任研究員	エネルギー意識・実態調査に見る夏季の節電・ガスの節約に関する意識と行動
1-10	1	鷲津明由	早稲田大学社会科学総合学術院 教授	スマート化は食生活の環境負荷削減に貢献するか？
1-11	21	糸井川高穂	宇都宮大学地域デザイン科学部 助教	実践型環境教育による省エネルギー行動の誘発
1-12	14	大竹平雅	早稲田大学創造理工学研究科 学生	子供を主体とした環境配慮行動変容プログラムの開発及び有効性の検証
1-13	30	平野勇二郎	国立環境研究所 主幹研究員	テレワーク導入シナリオによるCO2削減効果の評価
1-14	13	梅原周	大林組(研究当時:九州大学大学院)	スマートフォンアプリを用いたオフィスビルにおける環境配慮行動促進手法に関する研究
1-15	20	何清怡	九州大学 学生	アンケートによるオフィスビルでの環境意識と省エネ行動の関係分析
1-16	29	陳 昱通	九州大学大学院人間環境学府空間システム専攻 学生	IoTユニットを用いた室内環境測定・診断および空調エネルギー消費量予測システムの構築

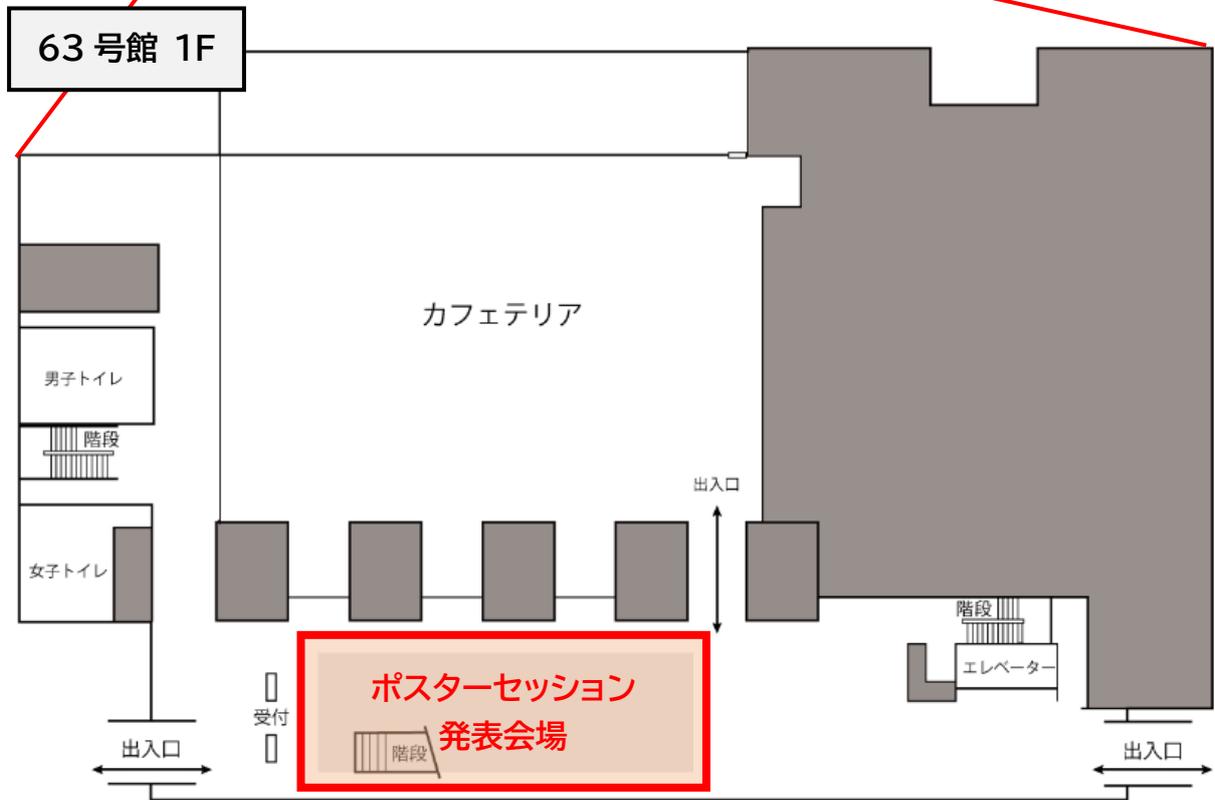
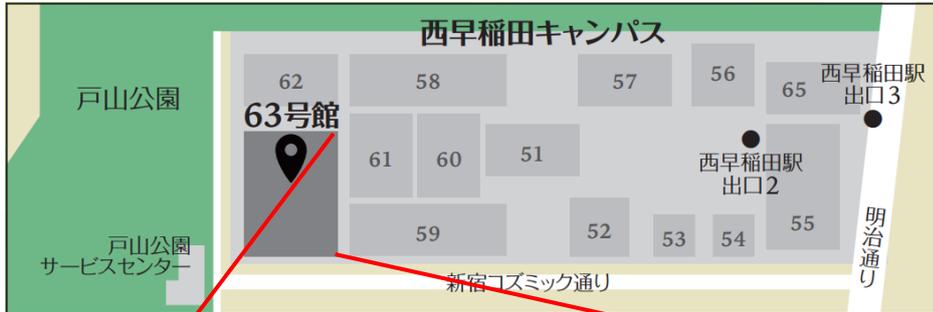
ポスターセッション② (15件)

8月30日(水) 15:20~16:20 早稲田大学 西早稲田キャンパス 63号館 1F情報ホール

発表番号	受付番号	発表者氏名	発表者所属・役職	発表タイトル
2-1	10	澤部まどか	電力中央研究所 主任研究員	光熱費影響等に関するアンケート調査
2-2	16	原崎ひかり	早稲田大学大学院創造理工学研究科建築学専攻 学生	住宅性能と居住者の多様性を考慮した冬季の電力不足に備える節電メニューの提案
2-3	18	中垣藍子	地球温暖化防止全国ネット	「うちエコ診断」データで見える地域家庭部門の排出実態
2-4	17	赤石記子	東京家政大学栄養学部 准教授	家電製品の省エネ効果の高い使用方法の検証
2-5	25	鶴見隆太	株式会社日建設計総合研究所 研究員	3D都市モデル PLATEAU を用いた地域エネルギーマネジメント支援システムの開発
2-6	4	天野晴子	日本女子大学 家政学部 教授	省エネに資する家庭用蓄電池導入に関する生活者の意識と行動
2-7	8	中野一慶	電力中央研究所 社会経済研究所 上席研究員	住宅用蓄電池や VtoH の導入拡大に向けた情報提供手法の模擬実証
2-8	15	坊垣和明	東京都市大学 名誉教授	断熱改修効果と断熱改修動機づけに関する研究
2-9	28	小林浩人	日本オラクル 日本・アジアパシフィック担当 Opower ソリューションコンサルティングリード	ネットゼロゴール達成に向けた電気自動車の役割
2-10	9	木村宰	電力中央研究所 社会経済研究所 上席研究員	環境に優しい「代替肉」の利用は広まるか
2-11	26	杉浦淳吉	慶應義塾大学文学部 教授	エコファンディングゲームの開発・実践・評価
2-12	12	渡邊海人	トイックス イノベーション推進部	学校向け脱炭素 Web アプリの開発と実証について
2-13	11	伊藤幸彦	GOYOH 代表取締役	オフィステナントの脱炭素化を促進する「ナッジ x デジタル」ゲーミフィケーション
2-14	31	湯浅一史	NTTファンリティーズ 担当課長	オフィスビルにおける社員の省エネ行動変容の実証試験
2-15	5	日室聡仁	NEC ソリューションイノベータ株式会社 主任	ナッジを活用した環境配慮行動の促進

ポスターセッション 発表会場案内図

於：早稲田大学 西早稲田キャンパス 63号館 1F 情報ギャラリー



※ポスター掲示用パネルの詳細配置については、当日会場にてご確認ください。